

“連休は海外”ではなかった！…10連休GWも“巣ごもり派”が多数

～若年層は連休も「ゲーム」「SNS」「寝だめ」に費やす？～

国内1,300社超が利用する日用品流通の情報基盤を運営する株式会社プラネット（所在地：東京都港区、代表取締役社長：田上正勝）は、消費財や暮らしにまつわるトピックスをお届けする『Fromプラネット』の第106号として、大型連休の過ごし方に関する意識調査の結果をご紹介します。未掲載のデータもご提供できますのでお気軽にお問い合わせください。

■ 最大10連休！2019年GWの予定1位は「○○で過ごす」

表1 「2019年春の大型連休は最大10連休になりますが、その期間にどこかへ行ったり、どのように過ごすといった予定はありますか」についての回答

	全体 (n=4,018)	(%)	
		男性 n=2428	女性 n=1590
自宅でくつろいで過ごす	37.5%	38.8	35.5
掃除や洗濯・料理の作りおきなど、 家事をまとめて片付ける	13.4%	11.1	17.0
(日用品以外の)買い物・ショッピング	12.6%	10.9	15.2
国内旅行	12.3%	12.8	11.6
趣味や勉強、ふだんできないことに チャレンジする	11.3%	12.9	8.8
飲食店(外食)に行く	8.3%	7.0	10.3
実家・郷里への帰省	7.5%	6.3	9.4
ドライブ	6.4%	6.7	6.0
カラオケ・映画館	4.5%	4.8	4.0
美術館・美術展、博物館	4.1%	4.1	4.2
フィットネス・スポーツ・運動施設	3.7%	4.1	3.2
コンサート・観劇・イベント	3.4%	2.9	4.1
動物園・水族館	2.8%	2.5	3.3
海外旅行	2.7%	2.9	2.3
テーマパーク・遊園地	2.6%	2.5	2.8
副業	1.9%	1.9	1.8
マッサージ・エステ・サウナ	1.7%	1.5	2.1
その他	3.0%	3.0	2.9
予定は決まっていない	33.3%	32.7	34.2
その期間に休む予定はない	13.1%	13.0	13.3

2019年ゴールデンウィークの予定 トップ5

- 1位 自宅でくつろいで過ごす…37.5%
- 2位 家事をまとめて片付ける…13.4%
- 3位 買い物・ショッピング…12.6%
- 4位 国内旅行…12.3%
- 5位 趣味や勉強、ふだんできないことにチャレンジする…11.3%

《 職業別 PICK UP 》

- 「家事をまとめて片付ける」1位…公務員 (20.5%)
「ふだんできないことにチャレンジする」1位
…自由業 (19.6%)
「国内旅行」1位…会社役員・経営者 (23.0%)
「海外旅行」1位…会社役員・経営者 (5.6%)
「実家・郷里への帰省」1位…専業主婦 (主夫) (10.4%)

調査期間：2019年2月7日～22日

最大10連休にできる2019年のゴールデンウィーク(GW)。GWにかぎらず、ハッピーマンデー制度により、以前に比べ連休が増えました。そこで今回は「大型連休の過ごし方」をテーマにアンケートを行い、連休の過ごし方や今度の10連休について思うことなどをまとめました。

まずは、2019年のGWの予定を聞きました。長期の海外旅行にもうってつけと思われる今回のGW、意外なことに最も多かったのは「自宅でくつろいで過ごす」で、いわば“巣ごもり派”が1位。続く2位には「掃除や洗濯・料理の作りおきなど、家事をまとめて片付ける」が入り、なんと夢のない結果になりました。4位に「国内旅行」がやっと顔を出していますが、「海外旅行」に至っては1ケタで14位。時期的にツアー料金や運賃が高くなることも、旅行を敬遠する一因かもしれません。「その期間に休む予定はない」と、カレンダーどおり休めない人も1割超えました。

ただし、「予定は決まっていない」が3人に1人。この調査は2月に実施されたので、連休が近づいてから、慌ただしく旅行の計画を立てる人もいそうですね。

■ 長い連休、男性はふだんできないことに挑戦し、女性はたまった家事を片付ける？

表2 「あなたは次の期間の連休を取るとき、どのよおに過ごすことが多いですか」 についての回答

[2~3日間の連休 (通常の土日を含む)]

	(%)			
	全体 (n=4,018)	男性 n=2428	女性 n=1590	男女差
自宅でくつろいで過ごす	75.6%	75.7	75.3	0.4
(日用品以外の)買い物・ショッピング	37.9%	33.2	45.1	11.9
掃除や洗濯・料理の作りおきなど、 家事をまとめて片付ける	30.4%	24.1	40.1	16.0
趣味や勉強、ふだんできないことに チャレンジする	24.2%	29.2	16.5	12.7
国内旅行	24.2%	24.9	23.1	1.7
飲食店(外食)に行く	21.9%	19.2	26.0	6.7
ドライブ	16.2%	17.8	13.8	4.1
カラオケ・映画館	12.4%	12.1	12.9	0.8
美術館・美術展、博物館	9.8%	9.4	10.4	0.9
コンサート・観劇・イベント	8.8%	7.2	11.3	4.1
フィットネス・スポーツ・運動施設	7.9%	8.8	6.6	2.2
実家・郷里への帰省	7.5%	6.0	9.9	3.9
動物園・水族館	5.6%	5.0	6.5	1.5
テーマパーク・遊園地	5.2%	3.9	7.2	3.3
マッサージ・エステ・サウナ	4.4%	3.8	5.3	1.6
副業	3.2%	3.0	3.4	0.3
海外旅行	2.5%	2.6	2.4	0.2
その他	2.8%	3.3	2.0	1.3
2~3日間の連休をとることはない	8.7%	8.8	8.7	0.1

男女差青字・・・男性のほうが数値が高い
男女差赤字・・・女性のほうが数値が高い

[4日間以上の連休]

	(%)			
	全体 (n=4,018)	男性 n=2428	女性 n=1590	男女差
自宅でくつろいで過ごす	54.9%	56.5	52.4	4.1
国内旅行	37.3%	37.5	36.9	0.7
(日用品以外の)買い物・ショッピング	23.2%	20.0	28.2	8.3
掃除や洗濯・料理の作りおきなど、 家事をまとめて片付ける	21.1%	17.0	27.4	10.4
趣味や勉強、ふだんできないことに チャレンジする	19.5%	22.6	14.8	7.8
飲食店(外食)に行く	14.9%	13.1	17.7	4.7
ドライブ	13.4%	15.0	10.9	4.2
実家・郷里への帰省	12.5%	10.7	15.4	4.7
海外旅行	9.0%	9.1	8.9	0.2
カラオケ・映画館	8.1%	8.1	8.2	0.1
美術館・美術展、博物館	7.7%	7.4	8.3	0.9
コンサート・観劇・イベント	6.7%	5.6	8.4	2.8
テーマパーク・遊園地	5.8%	4.4	8.1	3.7
動物園・水族館	5.6%	4.8	6.7	2.0
フィットネス・スポーツ・運動施設	5.3%	6.1	4.0	2.0
マッサージ・エステ・サウナ	2.6%	2.3	3.0	0.6
副業	1.9%	2.0	1.8	0.2
その他	1.9%	2.3	1.2	1.1
4日間以上の連休をとることはない	16.3%	15.4	17.7	2.2

男女差青字・・・男性のほうが数値が高い
男女差赤字・・・女性のほうが数値が高い

次に、近年増えた2~3日間の連休(通常の土日を含む)、さらに、4日間以上の連休ではどのように過ごすことが多いかを聞き、連休日数によって過ごし方がどう変化するかを探りました。

どちらも1位は「自宅でくつろいで過ごす」。しかし連休日数が[2~3日間]から[4日間以上]に増えると、さすがに「自宅で過ごす」の数値は下がります。対照的に「国内旅行」が5位から2位へ、「海外旅行」は最下位の17位から9位へと大幅アップ。「実家・郷里への帰省」も12位から8位に上がっています。「(日用品以外の)買い物・ショッピング」や「飲食店(外食)に行く」「ドライブ」「カラオケ・映画館」などの外出は数値が下がっているため、連休日数が長くなると、近場や日帰りの外出が減る反面、旅行や帰省など泊まりがけの外出が増えるようです。

それにしても、「掃除や洗濯・料理の作りおきなど、家事をまとめて片付ける」が、連休[4日間以上]でも2割とは、なんだか切ない結果。連休期間のすべてではないでしょうが、休みを外出や骨休めばかりでなく、平日にたまった家事にあてる人が少なくないことがわかります。性年代別に見ると30代~50代の女性で特に高くなっていました。家族人数が増える年代、共働き家庭など、平日だけでは家事に手が回らないのかもしれない。

それにしても、「掃除や洗濯・料理の作りおきなど、家事をまとめて片付ける」が、連休[4日間以上]でも2割とは、なんだか切ない結果。連休期間のすべてではないでしょうが、休みを外出や骨休めばかりでなく、平日にたまった家事にあてる人が少なくないことがわかります。性年代別に見ると30代~50代の女性で特に高くなっていました。家族人数が増える年代、共働き家庭など、平日だけでは家事に手が回らないのかもしれない。

男女別では、連休日数にかかわらず、「掃除や洗濯・料理の作りおきなど、家事をまとめて片付ける」「買い物・ショッピング」「飲食店(外食)に行く」は、女性のほうが高く男性との差が大きくなっていました。反対に男性が女性を大きく上回っていたのが「趣味や勉強、ふだんできないことにチャレンジする」でした。

《2~3日間の連休では [家事をまとめて片付ける]》

男性-20代	23.2%	女性-20代	37.4%
-30代	27.8%	-30代	44.4%
-40代	32.7%	-40代	47.3%
-50代	26.8%	-50代	39.0%
-60代	19.1%	-60代	26.8%
-70代以上	15.1%	-70代以上	33.3%

■ 自宅では、20代男性で6割が「ゲーム」、20代女性で5割が「SNS」

表3 「連休で『自宅でくつろいで過ごす』ときは、どのように過ごすことが多いですか」 についての回答 (上位12項目)

	合計	テレビ・録画した番組を観る	インターネット・動画を見る	読書(雑誌・漫画含む)	睡眠・寝だめ	音楽鑑賞	何もしないでダラダラ過ごす	DVD鑑賞	ゲーム	その他の趣味活動	SNS	ストレッチやエクササイズ	ボディケア・フットケア
全体	3129	66.6	61.8	40.0	32.4	30.2	24.5	24.2	19.2	14.3	13.2	5.8	2.4
男性	1884	66.3	64.4	39.9	28.5	32.6	21.2	24.8	17.6	16.2	11.4	5.0	1.5
女性	1245	67.1	57.8	40.2	38.5	26.7	29.5	23.3	21.5	11.3	16.0	7.0	3.8
男性-20代	93	67.7	71.0	30.1	41.9	36.6	21.5	33.3	59.1	19.4	41.9	8.6	4.3
男性-30代	90	62.2	75.6	43.3	36.7	32.2	32.2	30.0	32.2	12.2	26.7	11.1	6.7
男性-40代	359	65.5	63.8	38.7	38.4	30.1	19.8	26.7	27.3	9.7	14.2	4.5	1.4
男性-50代	600	69.2	64.8	38.7	29.8	33.0	22.3	29.7	15.5	13.3	9.8	3.5	0.8
男性-60代	449	65.9	61.0	38.8	22.5	33.2	20.0	22.9	8.5	18.7	6.0	4.2	1.1
男性-70代以上	293	62.8	64.2	47.8	15.7	32.8	18.8	11.3	6.5	26.3	5.1	7.2	1.0
女性-20代	118	66.9	58.5	31.4	56.8	27.1	32.2	32.2	43.2	7.6	51.7	8.5	5.1
女性-30代	159	61.6	69.8	42.8	42.8	35.2	27.7	27.0	34.6	10.7	31.4	11.3	7.5
女性-40代	367	68.9	63.5	38.7	43.9	25.6	32.2	26.2	21.8	8.2	12.5	7.6	3.8
女性-50代	381	68.8	54.9	40.7	35.7	25.2	28.1	20.7	16.5	9.4	8.7	4.7	2.6
女性-60代	146	66.4	45.2	46.6	19.2	23.3	25.3	15.1	9.6	21.9	4.8	4.8	2.1
女性-70代以上	74	62.2	41.9	41.9	25.7	27.0	31.1	16.2	6.8	23.0	2.7	8.1	2.7

男女別 青字 男性のほうが数値が高い 赤字 女性のほうが数値が高い 全体 ■+10% ■+5% ■-5% ■-10% (%)

今度の10連休の予定でも、通常の連休の過ごし方でも、1位だった「自宅でくつろいで過ごす」。そこで、自宅で何をしておすごすのかを聞いてみました。ほとんどの性年代で最も高かったのが「テレビ・録画した番組を観る」。しかし、男性の20代・30代・70代以上と女性の30代では「インターネット・動画を見る」が最も高くなっていました。また男女ともに「ゲーム」と「SNS」が20代・30代で高く、男性の20代では「ゲーム」が約6割、女性の20代では「SNS」が半数を超えていました。女性の20代～40代で「睡眠・寝だめ」が顕著に高くなっていることにも注目。よほど平日の疲れがたまっているのか、それとも「SNS」のしすぎで目が疲れて眠いのか…？ 気になりますね。

■ 外食は「回転寿司」「和食」が幅広い層に支持され、トップ2

連休に外食をするという人に、飲食店の種類を聞きました。1位「回転寿司(チェーン店の寿司)」、2位「和食」は、ほとんどの性年代でトップ3にランクイン。特に「回転寿司」は手頃な値段でスペシャル感を演出でき、子どもから高齢者まで幅広く好まれるところが連休の外食にはぴったり。「ファミリーレストラン」は男女ともに40代のみトップ3に入っていますが、子ども連れの家族が利用していそうですね。

表4 「連休で『飲食店(外食)に行く』ときは、どのような種類の飲食店に行くことが多いですか」 についての回答

全体 (n=1,025)		《 性年代別 トップ3 》		
順位	飲食店	1位	2位	3位
1位	回転寿司(チェーン店の寿司)	56.6%		
2位	和食	56.3%		
3位	ラーメン	47.6%		
4位	ファミリーレストラン	46.0%		
5位	焼肉	42.3%		
6位	イタリアン	39.6%		
7位	中国料理	37.4%		
8位	そば・うどん	36.6%		
9位	ピザ	34.1%		
10位	居酒屋・バー	29.2%		
男性-20代	ラーメン	焼肉	回転寿司/そば・うどん(同)	
男性-30代	ラーメン	和食	焼肉	
男性-40代	ラーメン	和食	ファミリーレストラン	
男性-50代	和食	回転寿司	ラーメン	
男性-60代	和食	回転寿司	中国料理	
男性-70代以上	和食	回転寿司	そば・うどん	
女性-20代	回転寿司	焼肉/イタリアン(同)	—	
女性-30代	和食	回転寿司	ラーメン	
女性-40代	回転寿司	ファミリーレストラン	和食	
女性-50代	回転寿司/和食(同)	—	イタリアン	
女性-60代	和食	回転寿司	イタリアン	

※女性-70代以上はn=30未満のため省略

■ “連休期間を避けて旅行する”から、“副業” “留学” “引っ越し”をする人まで

2019年春の大型連休の過ごし方や連休について思うことを、自由に答えてもらいました。連休は混むし高いし、外出は控えてのんびりしたい…と、アンケート結果を裏打ちするような回答が続々。そんな中でも、模様替え、引っ越しなど、新元号とともに生活を一新させる人もいます。寄せられた回答を読んでいるとお金をかけなくてもできることがありそうな気がしてきました。めったにない長期休暇、あなたも新しい何かにチャレンジしてみては？

《 2019年GW、あなたはと思う？ どう過ごす？ 》

【人ごみは避けて、のんびりしたい】

- シフト制なのでそんなに連休はない。特にふだんと変わらず家でのんびり、DVD鑑賞などの予定。(女性・20代)
- 2日間くらいはほかの家族にどこかに出かけてもらって、一人でのんびりしたい。(女性・40代)
- 毎日が休日なので、何をするにも料金が大きい大型連休には、自宅で“巣ごもり”です。(男性・70代以上)

【海外旅行には行きたいけれど…】

- 海外旅行に行きたい！というのが本音だが、この時期は高くて手が出ないので、実家に里帰り。そして家族旅行。でもそれも高い！！(女性・40代)
- 世間が連休を楽しむ時期は自宅でゆっくり過ごし、連休期間を避けて海外旅行に出かけたい。(女性・70代以上)

【仕事、副業という人も】

- 長期休みは夫に子どもの世話を頼んで、仕事に没頭する日を一日作りたい。(女性・40代)
- 介護職なので休みはないと思う。逆に臨時出勤の可能性が高いです。連休無縁の職業もあります。(女性・50代)
- この時期は毎年締切りに追われるので、副業にかける時間でつぶれそう。(男性・60代)

【10連休…正直言ってやめてほしい】

- 10日も休みたくないです。ひと月の3分の1が無給…考えるだに恐怖でしかないです。(女性・50代)
- 飲食の接客業なので、春の大型連休は殺人的多忙さ。正直なところ今年の大型連休は超迷惑です。仕事の形態が昔とは変化しているのに、昔ながらの正社員を対象にした連休はやめてほしいです。(男性・60代)

【有意義に、ふだんできないことに】

- 英語の勉強のために短期社会人留学します。(女性・30代)
- パーツを購入して、自作パソコンに挑戦したいです。(男性・60代)
- 帰省して、空き家になっている実家の整理・清掃などをしたい。(男性・60代)

【大掃除、模様替え、引っ越しで新生活へ】

- 冬に大掃除ができなかったので、思いっきり部屋を掃除し、模様替えをしたい。(女性・30代)
- 自宅の片付けをして、フリマアプリで売りたい。(女性・30代)
- 4月中に自宅が完成する予定なので、引っ越しにあてます。(男性・60代)

調査機関：インターワイヤード株式会社が運営するネットリサーチ『DIMSDRIVE』実施のアンケート「大型連休の過ごし方」。

期間：2019年2月7日～22日、DIMSDRIVE モニター4,018人から回答を得ています。

表1の職業別n数は、会社役員・経営者126、公務員146、自由業92、専業主婦（主夫）577。表2の性年代別n数は、男性/20代138、30代126、40代449、50代742、60代596、70代以上377、女性/20代147、30代205、40代459、50代487、60代198、70代以上94です。

株式会社プラネットとは <https://www.planet-van.co.jp/>

メーカー、卸売業、小売業がサプライチェーンとして連携し、生活者へのサービス向上を目指して進化を続ける日本の消費財流通を、情報インフラ運営で支えている上場企業(証券コード2391)です。

From プラネットとは https://www.planet-van.co.jp/news/from_planet.html (バックナンバーもご覧になれます)

株式会社プラネットが発信しているニュースレターです。消費財や暮らしに関する旬なトピックスなどをご紹介します。

本件に関するお問い合わせ先

(感想や取り上げてほしいテーマなどお寄せください。今リリースに掲載していない結果や属性データもご紹介できます)

株式会社プラネット 広報部(河合、^{つのだ}角田)

Tel : 03-6432-0482 / E-mail : koho-pr@planet-van.co.jp